事業番号	08　04　09

事業改善シート（24年度実施事業分）

□予算要求　□予算案　■点検

事　業　名	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業費	担当課	部局	農政部
＜参考＞総合5か年計画	プロジェクト		課・室	園芸畜産課
	施策の総合的展開	1－3　夢に挑戦する農業 2　自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
			実施期間	S41　～

1　事業の概要

目指す姿	国の需給見通し、ガイドラインなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティーネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野菜農業の自律的な発展につなげる。
現状	長野県は露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進しても、近年の気象変動による作柄の不安定化や経済環境の悪化により価格変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となっている。このため、出荷調整や価格差補てん金の交付による生産者の経営安定対策の重要性が増している。
県が関与する理由	■法令等義務　□内部管理　□県でなければ実施不可 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他（　　） 【左記の説明、根拠法令等】 野菜生産出荷安定法に基づく制度。長野県食と農業農村振興計画、農畜産業振興事業補助金交付要綱

事業内容

① 成果目標(H24)

指定野菜価格安定資金造成(国＋県＋生産者)　6,986,050千円

② 事業内容　（単位：千円）

項目	実施方法	H24事業実績	H24（当初）	H24（決算）	H25（当初）
指定野菜価格安定資金造成円滑化事業(国制度)	補助金	一般財団法人　長野県野菜生産安定基金協会 指定野菜(10品目)の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するために必要な資金造成及び交付。負担割合は、【国】65～60%、【県】及び【生産者】20～17.5%。	413,338	413,338	832,328
		合計	413,338	413,338	832,328

事業コスト

区　分(単位：千円)		22年度	23年度	24年度	25年度
予算額	前年度繰越				
	当初予算	597,175	247,932	413,338	832,328
	補正予算				
	合計(A)	597,175	247,932	413,338	832,328
Aの財源	国庫支出金				
	県　債				
	その他(　　)				
	一般財源	597,175	247,932	413,338	832,328
決　算　額(B)		597,175	247,932	413,338	
概算人件費	職員数(人)	0.15	0.15	0.15	0.15
	概算人件費(C)	1,248	1,239	1,239	1,239
概算事業費(B(A)+C)		598,423	249,171	414,577	833,567

成果目標の達成状況

項目	現況(見込)	H24 目標	H24 成果	H24 達成状況	H25 目標
指定野菜価格安定資金の造成(千円)	7,294,589	(当初) 6,986,050 (必要額) 6,986,050	6,986,050	達成	(当初) 6,991,402

目標に対する成果の状況	国の制度に則り、定められた県の負担分について目標どおりの資金造成額を達成できた。

2　今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	□ 事業を実施しない　□ 事業を見直して実施　■事業を現行どおり実施 国による価格安定制度は、生産者の経営安定対策の根幹であり、近年の作柄不安定や安値傾向のもとでは、経営安定対策の重要性がより増していることから、今後も現行どおり継続していく。